

JAPANESE

# アッラーの使徒 ムハンマド様

彼の上にアッラーの祝福と平安あれ

ﷺ

公平な人たちの見方

文化の違いに関わらず、公平な人が預言者ムハンマド様(彼に祝福と平安あれ)の伝記を学んだなら、その詳細すべてに驚嘆し感心せずにはいられないでしょう。東西の学者、哲学者、文学者たちがそれを証言し、彼らの著作やエッセイのなかで書いているのです。



LAUNCHING  
**CURIOSITY**  
JUST SCAN IT!!



THIS IS  
**ISLAM**

THISISLAM.info



## イスラームの使徒の名前

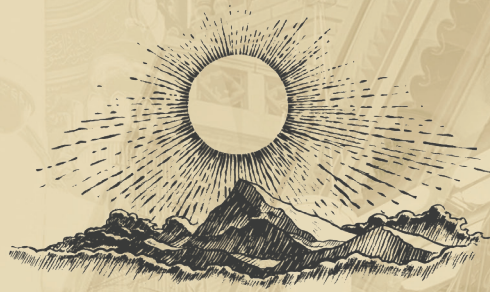
ムハンマド・ビン・アブドゥッラー・ビン・アブドゥルムッターリブ・ビン・ハシム・アルクラシー

### 1. 生誕

570年、アラビア半島西部、マッカに父親のいない孤児として生まれました。そして幼い頃に彼の母は亡くなりました。

### 2. 生い立ちと生涯

預言者となる前(570-609)の40年間、彼の部族であるクライシュ族のもとで暮らしていました。その部族のなかで、正直さと卓越した品性で譬えに挙げられるほどで、彼らの間で有名な通称は、正直で信頼のおける者、でした。羊飼いの仕事をしていて、それから商人として働きました。



### 3. 預言者の召命

アッラーの使徒が40歳になったとき、アッラーからの啓示が到来しました。クルアーンの啓示が始まったのです。最初に下されたクルアーンは、「読め、創造されるあなたの主の御名において」というアッラーの御言葉でした。遣わされたのは、知識、読誦、光明、人々のための導きとして新たな時代の幕開けを宣言するためです。それから23年間にも渡ってクルアーンの啓示は続きました。

### 4. 伝教のはじまり

アッラーの使徒は、アッラーの宗教への呼びかけを3年間は密かに始め、残りの10年間はマッカにおいて公に行いました。すべての使徒たちの追従者たちがそうであったように、その多くが弱者や貧者たちです。アッラーの使徒と信仰者たちはもともと激しい迫害と不正を彼の部族であるクライシュ族から受けました。彼は巡礼のためにマッカを訪れたいくつかの部族にイスラームを提示し、マディーナの人々はそれを受け入れ、徐々にムスリムたちのマディーナへの移住が始まったのです。



### 5. 移住

西暦622年、光り輝くマディーナに移住しました。それは、彼の伝教に反対し殺害しようとしたクライシュ族の長たちの謀略の後でした。マディーナで10年間暮らし、イスラームへと呼びかけ続けました。

### 6. イスラームの宣教

アッラーの使徒は、公正と正しさの確立を社会の基本として、彼の追従者たちの間にイスラームの教えを広めました。いくつかの部族がイスラームを壊滅させようとしたことで戦争が起きましたが、アッラーの使徒とムスリムたちは勝利し、アラビア半島の多くの部族がイスラームに入信しました。

### 7. 逝去(632年)

マディーナへ移住してから11年後、彼は高熱に罹りました。アッラーのメッセージをしっかりと伝えた後、63歳でご逝去されました。



ドイツ最大の詩人ゲーテ

ドイツ最大の詩人ゲーテは彼の愛人宛の手紙の中で、自分がどれほどイスラームと預言者ムハンマドに感服しているかを明確に述べました。

「たとえ70歳になってもイスラームに対する感心はずっと薄れなかった。むしろ、より大きく強く激しいものとなり定着している。」

カタリーナ・モムゼンはゲーテに関する彼女の著作のなかで言及。

Quoted by Katharina Mommsen in her book *Goethe und die arabische Welt*, p. 177.



サイモン・オクリー

イスラームの伝教が広まったことは驚きに値するわけではない。長い時代に渡って継続し定着していることが驚きのなだ。ムハンマドがマッカやマディーナに植え付けたイスラームの見事な印象、それと同じ素晴らしさと力が新たにクルアーンに親しんだインドの人々、アフリカの人々、トルコの人々にもあるのだ。

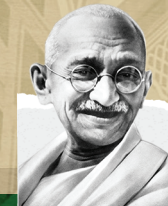
Ockley, Simon. (1870). *History of the Saracen Empire*. 1st ed. London: A. Murray, p.45.



フランスの有名な詩人、アルフォンス・ドラマルティース

天才的な男たちの三つの特徴とは、偉大な目標があり、そのための手段は微弱であるにも関わらず、大きな成果をあげることである。一体誰が、大胆にもムハンマド様を歴史上のどの偉人であろうと比較することができるのか？

In his book *Histoire de la Turquie (History of Turkey)*, Vol. 1, p. 111.



マハトマ・ガンジー

異論なく万人の人々の心を掴む男の特徴を知りたかったのです。イスラームが剣を通して今の地位を獲得したのではないことを私は完全に納得しました。そうではなく、使徒の約束に対する誠実さ、厳正さと共にある謙虚さ、彼の教友と追従者たちにたいする自己犠牲と純粹さ、そして主とメッセージにたいする絶対の信頼に基づく勇敢さによって、その地位を獲得したのです。

Mahatma Gandhi, statement published in *Young India*, 11/9/1924.